



利根沼田

まち・ひと・しごとづくりセンター ささえあい 『活動報告』

はじめに

NPO法人手をつなごうでは、2016年～2018年にかけて、誰もが住みやすい地域になるために、関係機関・行政・地域住民などが参加するワークショップを開催し、地域に「あったらいいな」を関係機関が協働・共働し創り上げていく土台ができた。そして2019年1月、NPO法人の事務局内に『利根沼田まち・ひと・しごとづくりセンター ささえあい』（以下「センター」）を設立し、『わがこと・まるごと相談所』を開設。どこに頼んだら良いかわからない日常生活の困りごとについて相談を受け、解決可能な地元企業の企業や団体に繋いでいる。

また高齢化により運転免許の返納や独居・老々世帯の増加により移動手段確保の必要性からタクシーに相乗りして目的を果たすことで低額でタクシーを利用し外出を可能にするしくみ（以下「ささえあいタクシー」という）を作ろうと計画した。
（上記2つの活動はワークショップで検討された「あったらいいな」）

『わがこと・まるごと相談所』活動報告

まるごと相談所を知ってもらうため、沼田市広報や情報誌などに広告を掲載。また役割や連絡先などを記載したステッカーやチラシを作成し居宅介護支援事業所や民生委員などを通じ配布した。また、まるごと相談所の協働機関について事業内容や手助けできる内容などを紹介する冊子を作成し配布をしていくため協働機関の取材を行った。

困りごとの解決、お手伝いいたします！

下記のような、どこに相談したら良いかわからないこと、こんなことができればいいのに…と困っていることはありませんか？

家の内外の作業が出来なくなった

車の運転が出来なくなり用事が足せない

大きい家具などの廃棄を頼みたい

家屋の修理を頼みたい



まずはお気軽に無料相談をご利用ください

困りごとに応じて、専門機関や企業、団体を紹介致します。
（対応可能な困りごとの例は裏面の一覧をご覧ください。）
解決した際は企業、団体の規定による料金をお支払いいただきます。
地域により、または緊急の場合は対応しかねる場合もありますので、ご了承下さい。

tel 0278-25-9082

受付時間 am9:00～pm5:00 休日 土・日曜日、祝祭日



「お助け隊のいる 利根沼田わがこと・まるごと相談所」 関係機関が地域住民の「あったらいいな」に応えるべく、協働で立ち上げたささえあいの事業です 趣旨にご賛同頂き、ご協力頂ける企業、団体様も募集しております

対応可能な困りごとの例



- 福祉・医療
 - 福祉、医療相談
 - 楽しみの道の紹介、施設入所、介護サービスの利用
 - 障害者サービス、子育てなど
 - ※必要に応じて専門の相談機関を紹介します
- 車イスの貸出
- 生前整理、遺品整理
- 消費生活相談



家事・軽作業

- 家事代行サービス
 - 洗濯、掃除、ゴミ捨て、買い物など
- 雑事
 - 買い物、移動販売、留守番、包丁研ぎ、雪かきなど
 - 行政各種書類、作成、提出代行
- 各種代行、代理業務など
 - お墓参り（お墓掃除、お花、撮影）など
- ハウスクリーニング
 - レンジフード、キッチン、お風呂、トイレなど掃除
 - ゴミ屋敷、汚部屋、家屋の片付け
 - 粗大ゴミ廃棄手伝い（タンス、冷蔵庫、テレビなど）
- 家財整理
 - 大きい家具や日用品などの移動



家屋修繕・保全

- アパートや一軒家を探している
- 家屋内外の修理
 - サッシや戸の取替え、修繕
 - 建てつけの不具合、屋根修繕など
- リフォーム
- 軽作業
 - 庭の木の枝切り、剪定、家具組み立て、ドア取替えなど
- 水道やガス、電気関係の不具合



家電関係

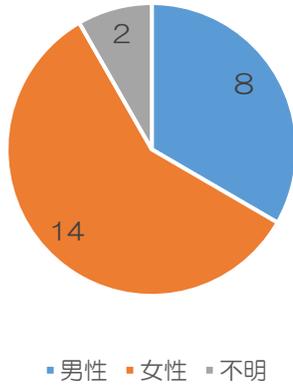
- パソコンの不具合、修理、操作サポート
- パソコン周辺機器設定
- スマホや携帯の各種設定、操作サポート

『わがこと・まるごと相談所』活動報告

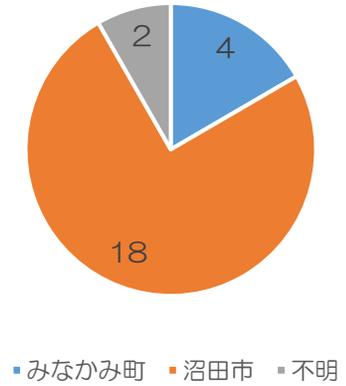
2019年～2021年11月までの相談件数24件、うち解決件数11件

相談内容：家財処分・自宅周囲の片づけ・庭の手入れ・部屋の掃除・電気機器修理・ゴミの回収・家屋修理・介護サービス利用・ペットの世話・遺品整理など

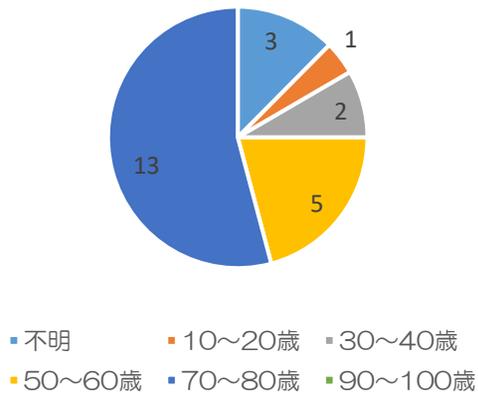
相談件数（性別）



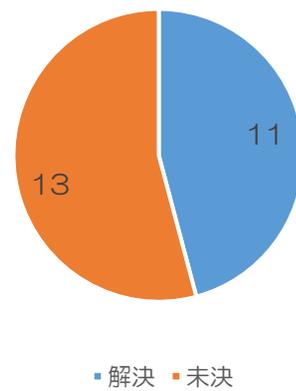
相談件数（地域別）



相談件数（年代別）



解決件数



相談内容



課題

- ・沼田市以外への周知
- ・解決した具体例を周知していく
- ・未解決事案が解決できる協働機関や専門窓口の開拓

「令和2年度群馬県 新たな移動手段の導入支援事業」に応募し、実証実験を行った。公共機関の便が少ない3地区を対象に実施。令和2年9月、住民説明会を各地区で実施し協力を依頼。説明会ではコロナ禍での実証実験に心配の声が上がり、4人制ではなく2人制で実施した。

センターの役割はタクシーに相乗りする4人組のコーディネートの他、タクシー会社や利用者への料金の一括支払い・請求の窓口となる。外出先のスーパーにボランティアが待機し、利用者の案内・誘導などの支援を行う。



特徴①

最大4人のメンバーで申し込みます。



実証実験中は往復一人
500円

特徴②

タクシーで順番にお迎えします。



特徴③

現地ではボランティアが買い物をサポートします。



特徴④

ドアtoドアなので重たい荷物も運転手さんが玄関まで運んでくれて安心です。



本格運行では、距離に応じて割り勘になります。

例えば、タクシー代が往復4,000円の場合



Aさん1,500円 Bさん1,100円
Cさん800円 Dさん600円

『ささえあいタクシー』活動報告

公共交通空白地においてニーズ調査を行い、実施地区を薄根地区・川田地区・白沢地区で決定し、4人一組でエントリーできる候補者を募集した。またタクシー会社・協力店舗にも趣旨を理解していただき、賛同をいただきスタートできる体制を確保。令和2年1月より群馬県のモデル事業を受けるために沼田市に趣旨を説明し、協力体制を得た。

令和2年9月、群馬県担当課・沼田市担当課・NPO手をつなごうの担当者が、それぞれの地区に出向き趣旨説明を行った。

10月19日から12月18日までの予定で実証実験を開始した。

ささえあいタクシー実証実験結果（令和2年10月19日～11月27日）

| | 全体 | 薄根 | 川田 | 白沢 |
|--------------|----------------|---------------|----|-----------|
| 配車回数 | 5回 | 1回 | 0回 | 4回：4グループ |
| 延べ利用人数 | 13人 (5グループ) | 2人 (1グループ) | | 11人：4グループ |
| 利用人数 | 13人 (5グループ) | 2人 (1グループ) | | 11人：4グループ |
| タクシー料金 総額 | 44,520円 | 3,990円 | | 40,530円 |

令和2年11月28日群馬県の警戒度が3になり中止。令和3年6月末まで延長なるも外出自粛傾向があり延長期間内の再開に至らず、最終的に実証実験が出来たのは1か月半であった。期間内の実施結果は上記表のとおり。利用料金を一律500円/人/往復としていたが、本格導入された場合には900～5,200円/人/往復の負担が必要となると想定される。実験では薄根地区の相乗りは2人であったが、費用や往復4,000円程度であり、相乗り人数が3～4人に増すことでアンケートを実施した際の希望料金1,000円未満になる。実証実験を行う中で、高齢者が免許返納後の生活に不安を抱えていること、買い物以外にも移動支援のニーズが高いことが分かった。

しかしコロナ禍での運行は難しいと判断し、当面は地域で実施している移動支援に関する情報誌を作成し紹介していくこととした。

～まとめ～

『わがことまるごと相談所』は開設から2年が経過、周知に力を入れてきたことで相談件数や解決回数が増加している。NPO法人としては、今後も困りごとを抱える住民と企業を繋ぐことで地域の経済循環も活性化させていきたいと考えている。

移動支援については、高齢や障害者のためのドア・ツー・ドアの極め細やかな支援が必要であり、ささえあいタクシーの必要性を実感した。しかし割り勘制では利用料金が高額となる人もいるため、定額制に持っていけるかが課題となっている。